

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年11月5日(2015.11.5)

【公表番号】特表2015-508309(P2015-508309A)

【公表日】平成27年3月19日(2015.3.19)

【年通号数】公開・登録公報2015-018

【出願番号】特願2014-550295(P2014-550295)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

G 0 6 T 17/20 (2006.01)

G 0 6 F 17/50 (2006.01)

A 6 1 B 6/12 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/03 3 6 0 G

G 0 6 T 17/20

G 0 6 F 17/50 6 2 2 C

A 6 1 B 6/12

【誤訳訂正書】

【提出日】平成27年9月14日(2015.9.14)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 8 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 8 9】

どのボクセル_{5 6}が内部ボクセルであるかが判定されると、例示的な実施形態において、処理装置_{1 6}は、内部ボクセル_{5 6_I}と外部ボクセルのいくつかとで構成されるボクセルのサブ集合に対して、エロージョン(errosion)プロセスを行うように構成される。さらに詳細には、処理装置_{1 6}は、外部ボクセルとして特定されるが内部ボクセル_{5 6_I}に隣接する各ボクセル_{5 6}の指數を含む指數の集合を構築するように構成される。例えば、図10においてボクセル_{5 6_E}として特定された各ボクセル_{5 6}は、内部ボクセル_{5 6_I}に隣接もする外部ボクセルであると判定されている。各ボクセル_{5 6_E}について、処理装置_{1 6}は、当該ボクセル_{5 6_E}と各ボクセル_{5 6_I}との間の距離を算出するように構成される。処理装置_{1 6}は、算出した距離に基づいて、一つ以上のボクセル_{5 6_E}への距離が、等式(11)で表される距離「dist.」未満であるボクセル_{5 6_I}のサブ集合を決定するように構成される。

【数4】

$$(11) \quad dist. = \alpha - \frac{\nu}{2}$$

一つ以上のボクセル_{5 6_E}から距離dist.内にあると判定された各ボクセル_{5 6_I}について、当該ボクセルの識別が、「内部ボクセル」から「外部ボクセル」に変更され、よって、図11に示すように、これらボクセルの表示が「ボクセル_{5 6_I}」からボクセル「_{5 6_{TF}}」に変わる(記号「_{5 6_{TF}}」は、前に内部ボクセルとみなされた外部ボクセルを、常に外部ボクセルとみなされる外部ボクセルと区別するように意図される)。